

令和 8 年熊本地震災害派遣薬剤師活動報告 No.9

令和 8 年 8 月 9 日

- 【派遣日程】 8 月 7 日（金）～8 月 10 日（月）
- 【報告者】 田中 聖
- 【メンバー】 3 班：吉野禎治、田中聖、島田良知
- 【派遣先】 八代トヨオカ地建アリーナ
- 【交通状況】 行きは土曜日とのこともありスムーズ
帰りは少し渋滞し、ホテル近辺の駐車場を探すのに少し苦慮した
- 【ライフライン】 電気：○ ガス：△ 水道：○
その他：水道に関しては飲料水としては不可
- 【活動内容】 7:00 ホテルを出発
8:45 派遣先到着、支援開始
9:05 8/7 に、数日中に受診が必要な患者からの相談があり
9:30 避難所支援者会議に参加（吉野）
9:35 災害処方箋受付。右足第一指付根の痛み。ロキソニン 3T3x3TD 処方
9:45 災害処方箋受付。風邪症状。ピーエイ配合錠 3T2x2TD 処方
9:47 肋骨の骨折で 31 日に痛み止めをもらっていた。ここで、痛み止めも
らえるか相談あり
医薬品の名前がわかれば、近くのドラッグストア等で対応するよう
説明
9:55 災害処方箋受付。2 日前に発熱で受診。熱は下がったが、風症状がま
だあり。ピーエイ配合錠 3T2x2TD 処方
10:05 災害処方箋受付。マグミット錠 330 mg 3T3 X 2TD、プルゼニド錠
12 mg 1T1x2TD 処方
10:15 生後 4 ヶ月の赤ちゃんおむつかぶれの薬がないかと相談
ドラッグストアでの購入を勧めるが、生後 4 ヶ月のため薬を使うこ
とに抵抗感あり。清潔を保ちつつ、おむつとの摩擦を避けるため、ワ
セリンなどの保湿剤の使用を勧めた
10:39 災害処方箋受付。背中の痛み。ロキソニン錠 5T ムコスタ錠 5T 痛い
とき頓服 5 回分
11:07 モバイルファーマシーにてお薬相談を行っていることを、アリーナ
の館内放送で行い、館内掲示物に掲示

- 11:30 アリーナ内において、昨日より薬に関するお困りがある方へのラウンドへ。数名不在のため、午後再度ラウンドへ（吉野）
- 11:40 病院受診に関しての相談あり
- 12:44 TMAT 薬剤師より、アリーナ内の方で「お薬を持ってきていないため飲んでない」との訴える方がいるので、確認依頼の要請あり。午後から対応
- 13:26 避難所生活が続き、すぐに目が覚めて眠れない。定期薬はあと 10 日分ほどあるが受診を希望。先週末受診予約が取れないようだったが、月曜日再度受診希望の連絡を行い受診するよう伝えた（島田）
- 14:10 環境衛生検査（田中）
場所：八代トヨオカ地建アリーナ避難所エリア
検査日時：8 月 8 日 14:00
温度：29.1℃
湿度：42.3%
WBGT：22.1
二酸化炭素濃度：760ppm
水道水塩素濃度（トイレ内）0.05%
PH：7.5
飲料水はペットボトル等使用
管理良好、異常なし
場所：八代トヨオカ地建アリーナ避難所ペット帯同者エリア
検査日時：8 月 9 日 14:05
温度：29.9℃
湿度：47.4%
WBGT：23.4
二酸化炭素濃度：788ppm
水道水塩素濃度（トイレ内）0.05%
PH：7.2
飲料水はペットボトル等使用
トイレ等を含め、避難所の状態は管理良好
- 14:22 アリーナ内の午前に回れなかった方への巡回（吉野）
- 14:35 薬相談。宇城の方に住んでいるが、被災でこちらに来ている時々ニトロペンを使用するが、手持ちがあと 2 錠しかないためもらえないか相談。明日は平日で、近隣の病院がほぼ開いているので受診をしていただくよう伝えた（田中）

- 15:33 薬相談。虫刺されのようで塗り薬が欲しい
一番近いドラッグストアを紹介し、そこで症状を言って薬を購入するように伝えた
- 16:00 避難所で薬を広げて、整理している男性を発見
市外の医療機関を受診し、薬局で調剤を受けるも、PTP 調剤のため、避難所へ持ち帰った後、飲み方がわからなくなっていた
モバイルファーマシーの分包機で 1 週間分を反復分包施行、残りは八代市内のかかりつけ薬局にて依頼するよう伝えた
- 薬学部 5 年生がモバイルファーマシー見学希望。病院実習最終週に被災しそのまま実務実習が終了したとのこと。災害医療における薬剤師の役割についてリアルに説明することができたと考える
- 16:15 避難所支援者会議に参加（吉野）
- 17:30 派遣先での本日の活動終了
- 18:50 熊本県薬剤師会災害対策本部会議に参加 全員
明日の会議と現地の状況をみて支援の方向性が決定していく予定
- 19:10 会議終了
支援活動終了
本日の災害処方箋 5 枚 相談 6 件

【現地状況】 現地調達で特に困るものはない